

日刊建設青森

2025 (R7) 5/19 (月)
3面

川を愛する会

文化発展へ講演会など

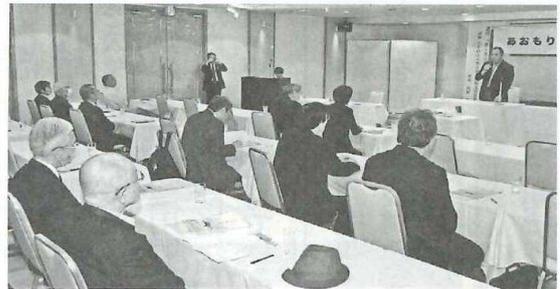
通常総会で全議案承認

あおもりの川を愛する会
会長・佐々木幹夫
戸工業大学名誉教授は

15日、青森市新町1丁目のアラスカで2025年度通常総会を開催し、新年度事業計画案を含む全議案を原案通り承認した。新年度は①サークル活動②河川文化講演会③「源流域の地」標柱建立④奥入瀬溪流・鳶川清掃活動⑤などの諸事業を展開し、県内河川の文化発展に一層取り組むことにした。

会員約40人が出席した総会では冒頭、佐々木会長がこれまでの事業経緯を振り返りながら、「各地から多数出席いただき感謝申し上げる。議事では事業計画案や予算案など慎重審議をお願いする」とあいさつ。次いで、日本河川協会の志賀文夫常務理事・事務局長が来賓

事業計画などを承認した
通常総会



として祝辞を述べた。

議事では、前年度事業報告および収支決算、新年度事業計画案および収支予算案など全ての議案を全会一致で承認するとともに、花田一之、石岡忠則、伊藤文二、南直之進の各幹事が前年度の活動状況を詳しく解説した。閉会后にはNPO法人・奥入瀬自然観光資源研究会の川村祐一理事による講演会や懇親会が順次行われた。